

令和 **5** 年度 2023年

三春町成人けんしんガイド

各けんしんの受け方や注意事項が書いてあります。受ける前に、必ずお読みください。

集団けんしんは

完全予約制

詳しくは **3ページ** をご覧ください。

年に1度は健診を受けましょう！



① 自分の健康状態が把握できる

毎年健診を受けることで、体の状態の変化がわかります。



② 17,600円分お得！

例：42歳男性が受けた場合、合計18,600円分のうち、17,600円を助成

特定健診	10,000円
肺がん検診	2,600円
胃がんリスク検診	2,200円
肝炎ウイルス検診	2,500円
大腸がん検診	1,300円

【予約日 記入欄】

日にち	曜日	時間
会 場		

当日に必要な物については、4ページまたは8ページをご確認ください。

《目次》

- 受けられるけんしんの種類…………… 1, 2
- 集団けんしん(総合・婦人科)の受診方法… 3
- 集団けんしん日程と会場案内…………… 3
- 集団けんしんの受け方…………… 4
- 婦人科集団検診の日程…………… 5
- 子宮がん・乳がん検診の受け方…………… 6
- 施設けんしん(健康診査・がん検診)実施医療機関… 7
- 施設けんしんの受け方…………… 8
- がん検診の受け方…………… 9, 10
- 集団けんしんの感染対策…………… 11

受けられるけんしんの種類

がん検診は治療歴や自覚症状のある方は受けられない場合があります。詳細は6、9、10ページの「がん検診の受け方」をご覧ください。

*** 70歳以上は無料**

健診の種類	検査内容	対象者	けんしん自己負担金	
			集団	施設
健康診査	特定健診	三春町国民健康保険加入者 (40歳～74歳)	無料	無料
	一般健診 (後期高齢者健診)	後期高齢者医療保険加入者 (75歳以上) (65歳～74歳該当者)	無料	無料
	一般健診 (既存健診対象外の健康診査)	19～39歳の方で他に受診機会のない方 (国民健康保険加入者) (社会保険被扶養者)	1,000円 三春町国保加入者は無料	無料 要申込 6月1日締切
がん検診	肺がん検診	40歳以上	無料	1,000円
	大腸がん検診		500円	600円
	胃がん検診	50歳以上の偶数年齢の方 ※2	実施なし	3,000円 三春町国保加入者は1,000円
	肺がん喀痰検診	50歳以上で喫煙指数600以上の方 (9ページ参照)	無料	600円
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円	実施なし
	子宮がん検診	20歳以上で偶数年齢の女性 ※2	500円	1,000円
	乳がん検診	40歳以上で偶数年齢の女性 ※2	500円	1,000円
その他の検診	結核検診 (肺がん検診と同時実施)	65歳以上	無料	実施なし
	肝炎ウイルス検診	40歳以上で今まで検査を受けたことがない方	無料	実施なし
	胃がんリスク検診 (ABC検診)	20歳～79歳の方 (10ページ参照)	500円	500円
	骨粗しょう症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性 ※3	500円	実施なし
	成人歯科健康診査	40・45・50・55・60・65・70歳 ※3	実施なし	無料

年齢は令和6年3月31日に達する年齢とする

- ※1 集団健診では希望者全員に実施、施設健診では医師が必要と認めた場合のみ実施となります。
- ※2 前年度対象で受診できなかった方は対象となります。事前に保健福祉課までお問合せください。
- ※3 対象年齢の方のみ受けられます。

けんしん自己負担金の免除について 次の方はけんしん自己負担金が免除になります。

- | | | |
|---------------------------------|---|------------------------------|
| ①令和6年3月31日までに70歳以上となる方 | ⇒ | } 手続き不要 |
| ②65～74歳の後期高齢者医療保険に加入している方 | ⇒ | |
| ③生活保護受給世帯に属する方 | ⇒ | |
| ④世帯全員が令和4年度(8月以降は今年度)住民税非課税世帯の方 | ⇒ | 受診日前までに保健福祉課で申請手続きが必要 |

特定健診 生活習慣病の芽をいち早く発見し、効果的に予防するための健診です

生活習慣病とは：がん、心臓病、脳卒中、糖尿病、高血圧、脂質異常症など

三春町特定健診の検査項目		特定健診【集団】	特定健診【施設】	一般健診【集団】
問診（自覚症状、現病歴、生活習慣）		○	○	○
身体計測（身長、体重、BMI）		○	○	○
腹囲測定		○	○	×
医師診察		○	○	○
血圧測定		○	○	○
尿検査（尿糖、尿蛋白、尿潜血）		○	○	○
血液検査	脂質（HDL、LDL、中性脂肪）	○	○	○
	肝機能（GOT、GPT、 γ -GT）	○	○	○
	腎機能（クレアチニン、e-GFR）・尿酸	○	○	○
	糖代謝（血糖、HbA1c）	○	○	○
	★貧血（赤血球、血色素、Ht）	○	★	○
★心電図		※	★	※
★眼底検査（両眼）		※	★	※

○実施する ※希望者全員に実施する ×実施なし

★医師が必要とみとめた場合のみ実施するため、施設健診では受けられない場合があります

社会保険被扶養者 の方の特定健診

特定健診受診券に「契約取りまとめ機関 集合B」の記載がある場合、「集団けんしん」で特定健診が受診できます。詳しくは、各保険者にお問い合わせください。

協会けんぽの受診券→

協会けんぽのお問い合わせ先

全国健康保険協会 福島支部
TEL 024-523-3919



以下の追加健診は自費で受診できます

心電図	1,645円
眼底 *両眼分	1,214円
貧血（赤血球、血色素、Ht）	252円
尿酸	275円

総額 3,386円

※腎機能検査（クレアチニン・e-GFR）は自己負担なし

総合健診の会場で「風しん抗体検査」が受けられます

これまで風しん予防接種の機会がなかった世代（S37.4.2～S54.4.1生まれ）の男性に対し、予防接種を行っています。予防接種を受けるためには、抗体価検査（抗体の有無を調べる検査）を受ける必要があります。対象者には4月末日までに無料クーポンを郵送しますので、総合健診会場にご持参ください。

がん検診推進事業（無料クーポン）

検診の種類	対象年齢
大腸がん検診	40歳、41歳で前年度未受診者
乳がん検診	40歳、41歳で前年度未受診者
子宮がん検診	20歳、21歳で前年度未受診者

対象者には4月にクーポン郵送



成人歯科健康診査事業

歯や歯ぐきの痛みや出血などの自覚症状がなくても定期的な歯科健診が重要です。むし歯、歯周病、歯石の有無などをチェックできます。

対象となる方に、4月上旬に無料受診券（ハガキ）を郵送します

集団けんしん(総合・婦人科)の受診方法

集団けんしん・婦人科検診(子宮がん・乳がん)は

完全予約制

	 Web 予約	 電話予約
予約受付期間	4月24日(月) ~5月18日(木)	5月11日(木) ~5月18日(木)
受付時間	24時間	9時~17時
予約方法	 https://logoform.jp/f/tq2ox	予約専用電話 050-3605-8669

【集団けんしん日程】

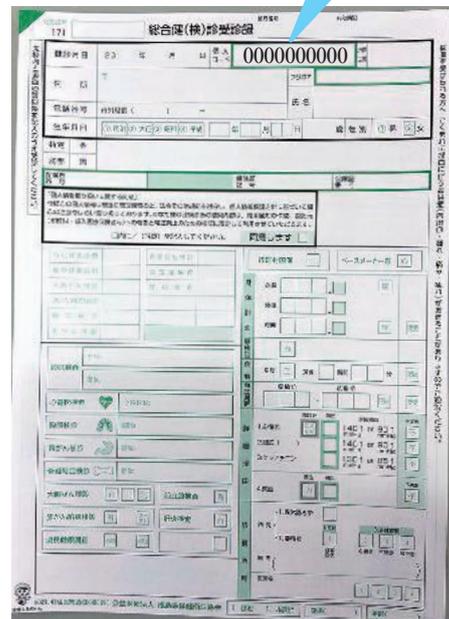
予約時間 8時00分~11時00分		
実施日	会場	対象地区
6月16日 金	保健センター	平沢1区・2区、元町、栄町、御祭、七草木、深田和
6月19日 月		八島台、北町
6月20日 火	交流館まほら	上舞木、山田
6月21日 水		下舞木1区、3区
6月22日 木		下舞木2区、4区
6月23日 金	沢石会館	青石、実沢、富沢
6月25日 日	保健センター	全地区
6月26日 月	保健センター	新町、大町
6月27日 火		熊耳、庄司、北成田、南成田
6月28日 水		八幡町、荒町
6月29日 木		中妻、中町
6月30日 金		中郷

※会場によって若干予約時間が変わります
※対象地域以外でも予約可

予約には
個人コードを→
ご確認ください



診受診録
個人コード 0000000000
フリガナ
氏名



総合健(検)診受診録
個人コード 0000000000
氏名

集団けんしんの受け方

健康診査、大腸がん・結核肺がん・前立腺がん・胃がんリスク・
肝炎ウイルス検診

【注意】 原則、水以外は飲食せずにお越しください。血圧や心臓病などの薬は服薬してください。
食後2時間以内の場合、血糖値が判定できない場合があります。
問診票はえんぴつで記入します。

けんしんの種類	持参品
健康診査 (特定健診・一般健診)	<p> <input type="checkbox"/> 総合健診受診録 <input type="checkbox"/> 特定健診受診券 <input type="checkbox"/> 健康診査受診券 ※受診券は5月末に別送 </p>
大腸がん検診	<input type="checkbox"/> 総合健診受診録 <input type="checkbox"/> 自己負担金※
肺がん検診・前立腺がん検診 肝炎ウイルス検診	<input type="checkbox"/> 総合健診受診録 <input type="checkbox"/> 自己負担金※
胃がんリスク検診	<input type="checkbox"/> 総合健診受診録 または 胃がんリスク検診受診券 (19~39歳) <input type="checkbox"/> 自己負担金※

※70歳以上は無料。詳細は1ページ。

◎65歳以上の方『高齢者社会参加ポイントカード』を持参ください。1人年1回に限り500ポイント付与します。

検査容器設置場所

容器が必要な方は事前に下記施設にてお受け取りください。



① 尿検査

② 大腸がん検診

施設名	開館日	時間
三春町役場保健福祉課	月～金	午前8時30分 ～午後5時15分
沢石会館	火・水・木	午前9時30分 ～午後4時30分
要田交流館大平荘	火・水・土	午前8時30分 ～午後4時
御木沢地区公民館	火・木・土	午前9時30分 ～午後4時30分
岩江センター	月～金	午前10時 ～午後5時
中妻地区公民館	火・木・土	午前9時 ～午後4時30分
中郷地区交流館	月～木	午前8時 ～午後5時

採尿

* 健診会場で採尿することもできます。
* 中間尿とは、始めと終わりの尿はトイレに捨て、間の尿を採ることです。



容器を広げコップ状にし、当日の朝一番の中間尿を採る。



スポイトを強く押し尿を吸い取る。



尿をスポイトの線まで入れ、袋に入れて持参する。

大腸がん検診 (便潜血検査)

(注：冷暗所保存)

10日前から採便OK



【婦人科集団検診の日程】 子宮がん・乳がん全て完全予約制

子宮頸がん・骨粗しょう症検診		
実施日	会 場	予約時間
7月12日 水	交流館まほら	午前8時30分 ～午前10時
7月22日 土		①午前8時30分 ～午前10時 ②午後1時 ～午後2時
乳がん検診		
実施日	会 場	予約時間
6月14日 水	保健センター	①午前9時
6月15日 木		②午前10時
7月11日 火		③午後1時
7月13日 木		④午後1時30分
7月26日 水		上記の4つの時間帯で予約をお取りください。

婦人科セット検診		
子宮がん・骨粗しょう症・乳がん検診が同日に受けられます。 ※骨粗しょう症のみは予約不要		
実施日	会 場	予約時間
7月22日 土	交流館まほら	①午前8時30分 ～午前10時 ②午後1時 ～午後2時
◆対象年齢であれば3項目の検診を同日に受けることができます。 ◆乳がん検診だけの方は乳がん検診実施日を選んでください。		

※骨粗しょう症検診のみ受けられる方は、当日直接会場にお越しください。
予約は不要です。

持参品 自己負担金（該当者のみ）

子宮がん・乳がん集団検診の受け方

- ①日程を確認し、WEB または電話で予約をします。
詳しくは3ページをご覧ください。
- ②予約者に受診録が届く。（予約日1週間前後に郵送します。）
- ③必要な物を持参し、予約した日時に受診します。

子宮がん・骨粗しょう症検診の受け方

持 参 品
<input type="checkbox"/> スカート または 腰に巻くバスタオル <input type="checkbox"/> 子宮がん・骨粗鬆症検診受診録  <input type="checkbox"/> 自己負担金（該当者のみ） <input type="checkbox"/> 子宮がん検診受診券（黄色のハガキ） ※4月末に別送されます 

乳がん検診の受け方

持 参 品
<input type="checkbox"/> バスタオル  <input type="checkbox"/> 乳がん検診受診録 <input type="checkbox"/> 自己負担金（該当者のみ） <input type="checkbox"/> 乳がん検診受診券（ピンク色のハガキ） ※4月末に別送されます

*子宮がん・乳がん検診は前年度未受診の方は、対象外の方でも受けることができます。

子宮がん：早期発見しやすいがん！！

2年に1回の検診により、がん細胞になる前の変異で診断できます

<受診の注意>

●生理中は正確な結果がでないことがあります。できるだけ避けて受診してください。

<検査方法>

●子宮頸部や膣部を軽くこすって細胞を取り、異常な細胞がないか調べる検査です。

専用のへらやブラシなどで細胞を採取します。検査時間は15分程度。痛みはあまりありません。

出血することもあります。自然に止まります。

子宮の入り口にできるがんを見つけることができます。

※検診の結果、精密検査が必要になった場合には、コルポスコプ、組織診などで、さらに詳しい検査をおこないます。必ず受診してください。



乳がん：日本人女性に一番多いがん 生涯で11人に1人の女性がかかります

<受診の注意>

●乳房が張る月経前をさげ、月経後に受けると痛みが軽く済みます

●①ペースメーカー・シャントチューブ・ポートを挿入している方、②妊娠中、③授乳中、④豊胸術後の方は検診を受けられません。乳がん術後の方は主治医にご相談ください。

<検査方法>

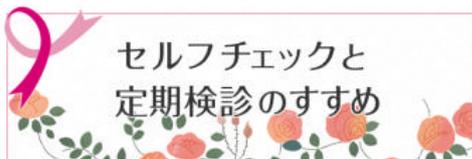
●マンモグラフィ（おっぱいのレントゲン）で、小さな病変を見つけ出す検査です。

乳房をプラスチックの板ではさんで平たくし、乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します。

40歳代は乳腺密度が高い人が多いため2方向、50歳以上は1方向からの撮影です。

しこりがすべて乳がんというわけではありません。また、マンモグラフィ検査は優れた検査方法ですが、若くて乳腺が発達している場合、乳がんを判別しにくい場合があります。

※検診の結果、精密検査が必要になった場合には、超音波・画像検査・穿刺吸引細胞診などで、さらに詳しい検査をおこないます。必ず受診してください。



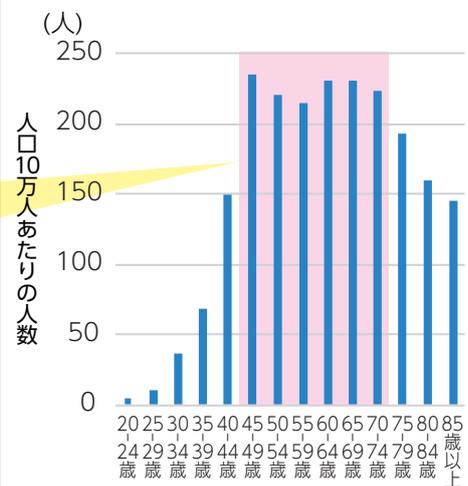
2年に1回のマンモグラフィによる定期検診のほか、毎月1回のセルフチェックが重要です。

年代別子宮頸がんになる人の数



子宮がんは20歳代からかかる人が増える

年齢階級別乳がんにかかる率



乳がんは40歳代からかかる人が増える

*出典：人口動態統計（2014）、国立がん研究センターがん情報サービス

施設けんしん（健康診査・がん検診） 実施医療機関

実施期間：6月1日から12月28日まで

	医療機関名	電話番号	住所	特定健診	胃がんリスク	がん検診					
						胃カメラ		肺	大腸	子宮	乳
						鼻	口				
三春町	なごみファミリークリニック ※月、火、水、木、土 午前のみ	62-2473	熊耳字上荒井199-1	○	○		○	○			
	石川医院	62-2630	中町1-1	○	○			○	○		
	矢吹医院	62-3015	中町28	○	○			○	○		
	のざわ内科クリニック	61-1500	貝山字岩田86-2	○	○	○	○	○	○		
	三春町立三春病院 ※完全予約制	73-8155	六升蒔50	○	○	○	○	○	○	○	
	雷クリニック ※要予約	62-6333	担橋2-1-2	○	○	○	○	○	○		
	春山医院 ※月、火、木、金のみ	62-3239	荒町138	○	○				○		
せんざき医院	61-2777	大町32	○	○	○	○	○	○			
山形市	あべウイメンズクリニック	024-923-4188	富久山町久保田字伊賀河原6-1							○	
	太田熱海総合病院	024-984-0088	熱海町熱海5丁目240							○	
	太田西ノ内病院	024-925-1188	西ノ内2丁目5-20							○	
	岡崎産婦人科	024-945-8080	安積2丁目335							○	
	小野レディースクリニック	024-937-3755	安積町長久保3丁目10-3							○	
	古川産婦人科	024-922-1155	本町2-10-11							○	
	桜井産婦人科医院	024-932-1637	虎丸町23-18							○	
	寿泉堂クリニック	024-939-4616	駅前1丁目5-7							○	
	坪井病院	024-946-0808	安積町長久保1丁目10-13							○	
	総合南東北病院(予防医学研究センター)	0120-39-5611	八山田7丁目115							○	
	たなかレディースクリニック	024-952-7234	御前南5丁目28							○	
	塚原産婦人科・内科・外科医院	024-922-5789	桑野2丁目34-12							○	
	トータルヘルスクリニック	024-927-0305	山崎171							○	
	ひさこファミリークリニック	024-952-4415	中ノ目1丁目26-2							○	
	美術館通りクリニック	024-956-0303	字下籠野23-4							○	
	星総合病院(予約センター)	0120-33-4895	向河原町159-1							○	
ロマリンドクリニック	024-924-1161	駅前2丁目11-1							○		
すずきレディースクリニック	024-954-3200	八山田5丁目23							○		

鼻：経鼻内視鏡
口：経口内視鏡

※実施医療機関が変更になる場合もあります。事前に医療機関へご確認ください。

※肺がん、大腸がん、胃がん（内視鏡）検診は、上記以外に田村市、小野町の医療機関で実施しているところがあります。ご希望のかたは保健福祉課までご連絡ください。

※11月以降は予約が困難な場合があります。予約はお早めに！

施設けんしんの受け方

《健康診査、胃がん・大腸がん・肺がん・胃がんリスク検診》

- ①医療機関に予約します。
※予約時に必要書類の提出や事前問診が必要な場合があります。
医療機関の指示に従ってください。
- ②必要書類等（受診録・自己負担金ほか）を持参し、受診します。

けんしんの種類	必要書類等
健康診査 （特定健診 ・一般健診）	 <input type="checkbox"/> 総合健診受診録  <input type="checkbox"/> 特定健診受診券 <input type="checkbox"/> 健康診査受診券 ※受診券は5月末に別送  <input type="checkbox"/> 健康保険証
肺がん検診	<input type="checkbox"/> 総合健診受診録 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 自己負担金※ または集団健診で一部受診済の方は検診録（保健福祉課で発行）
大腸がん検診	<input type="checkbox"/> 総合健診受診録 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 自己負担金※ または集団健診で一部受診済の方は検診録（保健福祉課で発行） <input type="checkbox"/> 便検査容器 ※医療機関から事前にお受け取りください。 <input type="checkbox"/> 大腸がん検診無料クーポン ※該当者のみ
胃がん検診 （内視鏡）	<input type="checkbox"/> 胃がん検診（内視鏡）検診録 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 自己負担金※ ※検診を希望される方は、保健福祉課にご連絡ください。 なお、令和3年度受診された方及び令和4年度奇数年齢で 受診された方には5月末日までに必要な書類を送ります。
胃がん リスク検診	<input type="checkbox"/> 胃がんリスク検診受診券（白色のハガキ） ※受診希望の方は事前に保健福祉課にお申し出ください。



検診録申込

※70歳以上は無料 詳細は1ページ

子宮がん・乳がん施設けんしんの受け方

- ①医療機関に予約します。
- ②必要書類等を持参し、受診します。

けんしんの種類	必要書類等
子宮がん検診	<input type="checkbox"/> 子宮がん検診受診券（黄色のハガキ） ※4月末に別送されます。 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 自己負担金※
乳がん検診	<input type="checkbox"/> 乳がん検診受診券（ピンク色のハガキ） ※4月末に別送されます。 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 自己負担金※

※前年度未受診の方は、対象外の年齢でも受けることができます。 ※70歳以上は無料 詳細は1ページ

がん検診の受け方

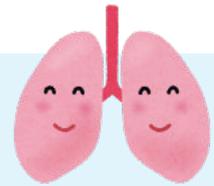
肺がん・大腸がん・胃がん・子宮がん・乳がん・前立腺がん・肝炎ウイルス検診

がん検診受診の注意事項

共通事項	自覚症状がある人は検診の対象となりません。保険診療で受診してください。治療中や経過観察中の人は検診の対象となりません。主治医にご相談ください。検診の結果、精密検査が必要とされた場合などの検査料、治療費は保険診療扱いとなり別途料金が必要となります。
大腸がん検診	痔出血や生理の時期は、便の採取を避けてください。
胃がん検診	胃の手術、切除（部分切除を含む）を受けた方は対象となりません。胃、食道疾患で治療中（ピロリ菌除菌を含む）また、経過観察の方は対象となりません。胃内視鏡検査の同意説明書をご理解の上受けてください。

がんの特徴と検査方法

肺がん：最大のリスクはたばこ!! もっとも死亡者の多いがん



<検査方法>

- 胸のレントゲンにより、肺の病変を診断する検査です。検査を受けるうえで、食事や内服薬の制限はありません。
- ※検診の結果、精密検査が必要になった場合には、CT検査（X線検診の精査）、気管支鏡検査（喀痰検診の精査）などで、さらに詳しい検査が必要となりますので、必ず受診してください。
- 喀痰検査：痰の中に剥がれ落ちたがん細胞がないかを調べる検査です。3日間、早朝に痰を採取します。ただし、肺がんにかかっているにもかかわらず痰の中にがんが発見されないこともあります。
- ◎喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上の人は喀痰細胞診を合わせて受診しましょう。集団で受診希望の方は、事前に保健福祉課に受診録を提示の上、容器の受取も可能です。

大腸がん：男女とも増加傾向!! 早期発見で死亡率は大きく下がる

<検査方法>

- 自分で便を取って、けんしん当日に提出するだけの簡単な検査です。大腸からの出血が便に混じっていないかどうかを調べます。検査で「陽性」と判断されたからといって「がん」とは限りませんが、何らかの疾患の疑いがあります。
- ※検診の結果、精密検査が必要になった場合には、全大腸内視鏡検査や注腸X線検査などで、さらに詳しい検査をおこないます。必ず受診してください。
- ※施設（個別）検診を受ける際は、医療機関から事前に検査容器をお受け取りください。便の取り方や提出方法は医療機関の指示に従ってください。



<便の取り方と保存方法>

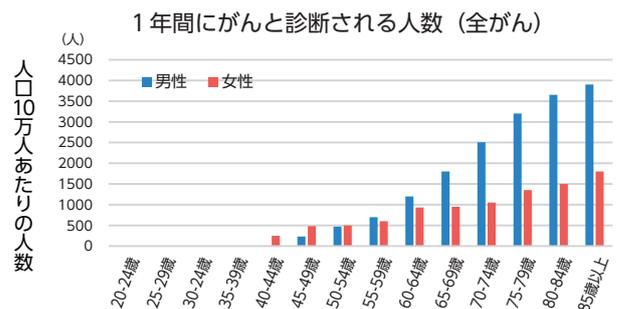
- 採便容器の袋の中にある説明書をよく読んでから採便してください。
- 日を変えて2回取ります。
- 採便容器と提出用袋に、便の採取日と氏名を油性マジックで記入します。
- 便を取った容器は提出日まで冷暗所で保存してください。高い温度のところに長時間置いておくと、出血していても検査で陰性になりやすいので、温度の低い場所、できれば密封して冷蔵庫で保存してください。

国民の2人に1人が何らかのがんになる

日本では、2人に1人が生涯のうちにがんになります。男性の4人に1人、女性の6人に1人ががんで亡くなります。

がん検診の目的は早期発見して死亡率を下げる

がん検診の対象となるがんは早期発見して治療できることが多く、みなさんが受けることで死亡率を下げるために有効ながん検診です。



【出典】国立がん研究センターがん情報サービス 2014年

胃がん：日本人に多いがん!! 医学の進歩で、早期発見なら100%近く治る

<検査方法>

●胃内視鏡検査（カメラ）：胃に内視鏡を入れて観察する検査です。

痛みが少なくなるよう喉へ局部麻酔をしたり、胃の動きを抑えたり分泌液を少なくするための鎮痙剤（ちんけいざい）を使い、内視鏡を入れて食道、胃の内部、十二指腸までの表面の様子を観察します。

※検診の際に組織を取って精密検査が必要になる場合があります。

胃内視鏡検査（カメラ）を実施中に生検（病変と思われる部位を小さく切除して病理組織学的に検査して診断をつけること）が必要となった場合には、検診ではなく医療保険による保険診療となり自己負担が発生します。

胃の病気で治療中の方、経過観察中の方は、受けられません!!!



胃がんリスク検診：胃がんを見つける検査ではありません。リスク別に応じた検査や治療を行うことで、胃がんのなりやすさをリスク（危険度）別に判定する検査です。

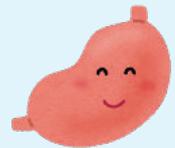
<検査方法>

●血液検査。ヘリコバクター・ピロリ菌の有無と、萎縮性胃炎の有無

※検査結果により胃内視鏡検査やピロリ菌除菌治療が必要になります。

<対象外となる方>

- | | |
|------------------------|------------------------------------|
| (1) 過去にピロリ菌検査を受けたことがある | (5) 胃酸を抑える薬（プロトンポンプ阻害薬）を2ヶ月以内に服用した |
| (2) ピロリ菌の除菌をしたことがある | (6) 胃を切除したことがある（内視鏡的切除も含む） |
| (3) 胃痛など明らかな自覚症状がある | (7) 明らかな腎不全又は腎透析を受けている |
| (4) 現在食道、胃、十二指腸の病気で治療中 | |



前立腺がん：高齢者に多いがん!!

<検査方法>

●通常の血液検査で行う検査です。

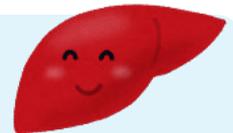
血液中のPSA（ピーエスエー）の値を検査します。前立腺がんがある場合、血液中のPSAの数値が高くなります。前立腺肥大や炎症がある場合にもこの数値は高くなります。

肝炎ウイルス検診：受けていない人は生涯に1度受けましょう

<検査方法>

●通常の血液検査で行う検査です。

血液中のHBs抗原・HCV抗体検査をおこないます。肝炎ウイルス感染者は日本で300~370万人いると推測されていますが、その7割の人は自分が感染していることに気づいていないといわれています。肝炎ウイルスに感染していても、肝臓は「沈黙の臓器」と称されるように自覚症状がないため、肝硬変や肝がんに行進している人が少なくありません。



がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることです。単に多くのがんを見つけることが、がん検診の目的ではありません。

「実際にはがんなのに正しく診断されない」「がんでないのにがんの疑いとされ、不安や精密検査などの負担を強いられる」といった可能性もあります。また、放置しても問題が少ないがんが発見され、結果として過剰診療につながることも起こります。

がん検診を受ける場合は、早期発見という「利益」とともに、こうした「不利益」も併せて知っておくことが大切です。

なお、受診者の方から取得した個人情報適切に管理し、法令に基づき提供を要求された場合を除き、ご本人の同意を得ることなく、その個人情報を第三者に提供したり、利用目的の範囲を超えて使用することはありません。精密検査が必要になった方の検査結果については、町と医療機関で共有しますのであらかじめご了承ください。

各種がん検診については、広報みはるや町ホームページでもご確認いただけます。
また、各種がん検診精密検査機関については、一般社団法人福島県医師会ホームページをご覧ください。
(<http://www.fukushima.med.or.jp/med-exa/>)

災害等により健診日程が変更となる場合があります。その際は防災無線やホームページ等でお知らせいたしますので、あらかじめご了承ください。

(1) 健診受診時の感染対策にご協力ください

- ① 健診当日、自宅で体温を測定してください。
- ② 発熱など風邪症状のある方は受診を控えてください。
- ③ 健診受診時はマスク着用にご協力ください。

(2) 健診会場における対策

- ① 検温：来場時に検温を実施します。37.5℃以上の場合入場をお断りする場合があります。
- ② 消毒：適宜、テーブルや健診機材の消毒を実施します。
- ③ 換気：会場や検診車の換気を実施します。室温が変動するため調整できる服装で受診ください。



お問い合わせ

三春町 保健福祉課

電話 0247-62-5110

FAX 0247-62-0202